



平成 18 年 8 月 10 日

各 位

会 社 名 株式会社今仙電機製作所  
代 表 者 代表取締役社長 若山 恭二  
(コード番号：7266 東証・名証第一部)  
問 合 先 常務取締役 大澤 慶文  
T E L 0 5 6 8 - 6 7 - 1 2 1 1

## 新工場の建設に関するお知らせ

当社では、平成18年8月10日付の当社取締役会において、新工場建設に関する概要を決定いたしましたので、お知らせいたします。

### 記

1. 名 称 株式会社今仙電機製作所 八百津新工場（仮称）
2. 所 在 地 岐阜県加茂郡八百津町和知字桶ヶ洞 3091-18
3. 敷 地 面 積 総敷地面積 58,298 m<sup>2</sup> (17,635 坪)  
有効面積（平場面積） 32,284 m<sup>2</sup> (9,766 坪)
4. 建 物 工場棟：鉄骨造 2 階建 事務所棟：鉄骨造 3 階建  
延床面積 30,766 m<sup>2</sup> (9,306 坪)
5. 工 事 計 画 着工予定時期 平成 18 年 9 月末  
完成予定時期 平成 19 年 4 月中旬  
操業開始予定時期 平成 19 年 5 月初
6. 設備投資予算 総額 3,748 百万円  
取得資金は自己資金及び借入金により充当いたします。
7. 目 的 等  
当社では、主力製品であるシートアジャスタの生産拠点として名古屋工場（愛知県犬山市）を主力工場として生産を行っておりますが、今後予想される生産量の増加により手狭となる見込みであることから、従来からシートアジャスタ部品の生産を担当してまいりました八百津工場（岐阜県加茂郡八百津町）の隣接地に、シートアジャスタの生産拠点として新工場を建設するものであります。
8. 今後の見通し  
当社の今期の連結業績に与える影響は軽微であります。

以 上

(ご参考)

## 株式会社今仙電機製作所 八百津新工場（仮称）建設について

当社では、国内におけるシートアジャスタの生産量が、今期末から来期にかけて新規受注の追加により、大幅な増加が見通されていることから、現在の生産体制の見直しを検討した結果、八百津新工場を建設することを決定いたしました。

### 1. 現在の生産体制

#### (1) 名古屋工場

所在地： 愛知県犬山市字柿畑 1  
 設置： 昭和 38 年 12 月  
 敷地面積： 52,992 m<sup>2</sup> (16,030 坪) 建物面積： 30,277 m<sup>2</sup> (9,158 坪)  
 生産品目： シートアジャスタ (スライドアジャスタ・リクライニングアジャスタ・パワーシートアジャスタ)

シートアジャスタ生産の主力工場として、国内の各得意先への出荷、海外子会社への部品供給などを行っており、現在の生産高は年間約 310 億円であります。建築から相当の年数を経過し、工場建屋の老朽化が進んでいることに加え、すでに生産スペース不足に苦慮している状況であります。

#### (2) 八百津工場

所在地： 岐阜県加茂郡八百津町和知字桶ヶ洞 3091-15  
 設置： 平成 7 年 4 月  
 敷地面積： 22,024 m<sup>2</sup> (6,662 坪) 建物面積： 4,899 m<sup>2</sup> (1,482 坪)  
 生産品目： ラウンドリクラーユニット・リクライニングアジャスタ・熱処理部品

ラウンドリクラーユニットを集中生産、熱処理部品の一貫生産を行っており、国内外のシートアジャスタ生産拠点へ供給しております。この生産量は今後ますます増加する見込みとなっており、生産能力の増強が必要となっていることから、八百津工場の重要性が高まる状況となっております。

### 2. 新工場の概要

#### (1) 新工場のコンセプト

生産性、品質、物流システムで桁違い改善を実現した今仙グループのベンチマーク拠点を確立する。

#### (2) 新工場建設の目的

単なる生産能力の増強だけではなく、現在抱えている生産面での問題点を解決し、生産効率を革新すること、さらには、品質を工程内で造り込める生産体制とすることを目指しております。

この工場には、名古屋工場の 7 割程度を生産移管するとともに、既に受注が決定している新規製品に対応する計画であり、中間在庫の削減、省人化工程の導入、内製化の促進などを織り込んだ、シートアジャスタの一貫生産体制を構築し、名古屋工場に替わるマザー工場としての機能の確立を目指してまいります。

#### (3) 新工場の設備投資予算

	今期	来期	再来期	合計
建設工事費用 (付帯設備含む)	1,959 百万円	1,689 百万円	-	3,648 百万円
既存工場からの設備移転費用	-	70 百万円	30 百万円	100 百万円
総 額	1,959 百万円	1,759 百万円	30 百万円	3,748 百万円

#### (4) 移管生産品目

名古屋工場よりスライドアジャスタおよびパワーシートアジャスタの生産を移管いたします。  
 名古屋工場の移管後のスペースについては、主に技術・研究開発関連への活用を検討してまいります。

#### (5) 新工場の生産能力

スライドアジャスタ (マニュアル) 70 万本 / 月 (05 年実績 : 60 万本 / 月)  
 パワーシートアジャスタ 10 万脚 / 月 (05 年実績 : 6 万脚 / 月)

以 上